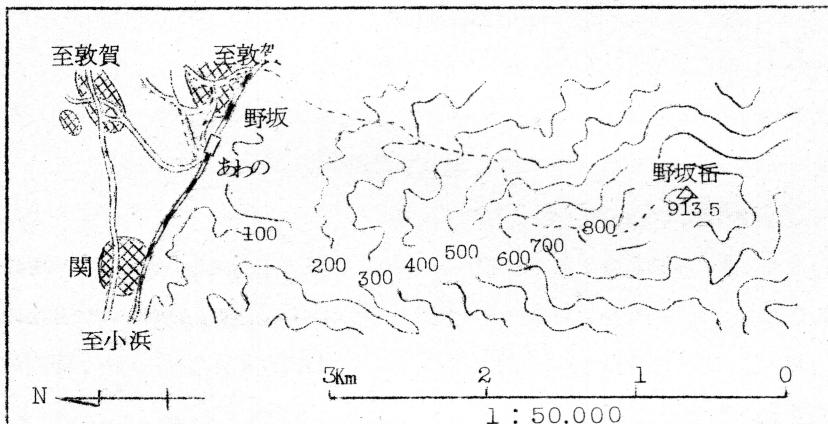


敦賀市野坂山植物採集記



博物館の総合採集第2日（8月8日）は敦賀市野坂山の調査を行った。

この地域は若狭と越前の境界に近いので、植物分布上興味がもたらされたが、今回の調査で次の点が明かとなった。

1. 若狭で見られるコバンノキ、カナクギノキなどの暖地性植物は見当らず、また越前山岳地方にあるウラジロヨウラク、ムラサキヤシオツツジ、ツリバナ、マユミなどの温地性植物も見当らない。
2. 暖地性植物よりも温地性植物の方が多い。ブナ、ミズナラ、エゾユズリハ、シナノキ、イワウチワ、コハウチワカエデ、ハウチワカエデ、エンレイソウ、トチバニンジン、ウラジロノキ等がある。殊に三峰一体はブナ林。
3. 暖地性植物としては、ウラジロガシ、シラキ、サイゴクミツバツツジ、カラスザンショウ、サルマメ等が見られる。

主な採集品は次の如くである。

○ 金山部落——野坂部落——スキ一場

コナラ、アセビ、ズミ、ウラジロハナヒリノキ、ザイフリボク、コバノガマズミ、コマユミ、ミツバアケビ、ハイイヌガヤ、サワフタギ、イヌシデ、ウラジロノキ、トキワイカリソウ、アグンバ、ノリウツギ、ヤマボウシ、アブラチャヤン、ムラサキシキブ、エゴノキ、イヌザンショウ

(採)

ウ、クマシデ、アワブキ、ゴンズイ、ニガキ、ハウチワカエデ、カシワバハグマ、ウリカエデ、コウヤボウキ、アキダ、オツヅラフジ、ハノノキ、カラスザンショウ、ホナガクマヤナギ、ナツツバキ、マルバマツク、ソヨゴ、クロモジ、アオハダ、タムシバ、カマツカ

○ スキー場—登山路

ミズナラ、キクバヤーボクチ、キブシ、ツノハシバミ、アマヅル、リョウブ、カヤ、タムラソウ、メギ、ジャケツイバラ、ナンバンギセル、ニガイチゴ、キツリフネ、サンインヒキオコシ、サワアジサイ、ウワバミソウ、ジュウモンジシダ、ムラサキアキギリ、シケチシダ、ムカゴイラクサ、ミズヒキジ、ソマイチゴ、ミヤマミズ、アカネ、コチャルメルソウ、ホクリクネコノメソウ、サトメシダ、ウコギ、ズミ、タツノヒゲ、ヤマトウバナ、ハナイカダ、チドリノキ、イヌショウマ、サカゲイテ、ミヤマシケシダ、マツブサ、トリカブト、ミヤマカタバミ、トチバニンジン、フタ、オイ、バイカウツギ、ホドイモ、サルナシ、マタタビ、タチシオデ、コタニワタリ、ヤマブキショウマ、タチツボスミレ、イヌショウマ、クルマムグラ、タサアジサイ、モミジハグマ、ホウチヤクソウ、サラシナショウマ、イヌガソク、フタリシズカ、ムラサキマユミ、ブナ(500m)、エンレイソウ、コハウチワカエデ、ヤブデマリ、ウマノミツバ、オウバオウセイ、ツルニンジン、ヤブコウジ、ヤブレガサ、ハンショウズル、ノササゲ、ヤマジノホトトギス、イゴクミツバツツジ、ユキツバキ、

○ 一峰—二峰—三峰

サンカクズル、イワウチワ、ノユリ、シナノキ、シキミ、ヒメハギ、アクシバ、イワガラミ、コアジサイ、トウゲシバ、サルマメ、ウスギヨウラク、クロツバラ、ムシカリ、ミヤマシグレ、ナツエビネ、エゾユズリハ、ニメモチ、ヤマソテツ、コミネカエデ、ヒカゲノミツバ、シノブカグマ、

(寒蟬義一記)